

## 読解問題の解答 01月4週（メギ）

問1の答え 4

問2の答え 2

問3の答え 4

問4の答え 2

問5の答え 4

問6の答え 4

問7の答え 2

問8の答え 4

### 【まちがえやすい箇所の解説】

問2は、「A 日本人のほとんどは、『よい加減』を好ましく思わない。……○」「B 母親が『いい加減にしないで』とって叱るのは、子供が『いい加減な人間になってしまうのをおそれるためである。……×』です。Bは、ムード的に読むと○をつけてしまおうですが、「母親は、そういいながら子供が『いい加減な人間』になることを、けっして望んではないのである」とあります。「いい加減にしないで」は、「もうそのへんでやめておきなさい」というぐらいの意味の言葉で、「いい加減になることをおそれて」という意味はないので×です。

問3は、「A 日本人は、自然に敵対しながらも、自然を克服することは考えなかった。……×」「B 自然を愛するということは、ありのままの自然を受け入れるということである。……×」です。Aは、「敵対しながらも」が×。敵対すること自体を考えなかったからです。Bは、ムード的に○にしそうですが、このような文はどこにも書いていないので×。ちょっと難しかったかもしれません。

問4は、「A 日本人は、ただ自然に随順すれば自然が自分たちを受け入れてくれるとは考えていない。……○」「B いい加減という言葉は、世界のどの言葉にも訳すことができない、日本独特の表現である。……×」です。Aは、長文にも同じことが書いてあるので○。Bは、「世界のどの言葉にも訳すことができない」とは書いていないので×です。これも少し難しかったかもしれません。

問5は、「A 昔のトマトは青臭いがおもしろかった。……×」「B ハウス栽培された野菜には味の薄いものが多い。……×」。Aは、長文には、「どっちがおいしいかという話に簡単に答えは出せない」となっているので×。Bは、「味の薄いものが多い」とは書いていないので×。

問6は、「A 単植栽培の適地と混植栽培の適地は、おおむね一致している。……×」「B 競争相手のいない強い植物も、弱い植物と助け合って生きている。……×」です。単植栽培と混植栽培という新しい言葉がわかりにくくなっている原因ですが、よく読めばAは×。Bは、「助け合って生きている」とはどこにも書いていないので×です。

問8は、「A すべての欲望が満足されるような強い植物は、ほぼ永遠に繁栄することができる。……×」「B 人間にとって満足できる環境は、植物にとって満足できるものではない。……×」です。これも長文を読んで、内容的に考えれば×です。内容を読み取らないと答えられないので難しかったかもしれません。

## 読解問題の解答 02月4週（メギ）

問1の答え 2

問2の答え 4

問3の答え 3

問4の答え 4

問5の答え 1

問6の答え 2

問7の答え 1

問8の答え 2

### 【まちがえやすい箇所の解説】

問2

A 克久が感じている敬虔とは、演奏を聴きにきてくれた観客に対する気持ちである。……×

B 久夫に「うまい」と言われて、克久の満足した気持ちがにこったのは、久夫の言葉が本心からとは思えなかったからである。……×

×○とした人が多かったようです。

Bは、「本心からとは思えなかった」というところが×です。克久は、音楽に対して「この世界には敬虔に参与すべき何かがある」と感じています。父の褒め言葉は（たとえ、本心からのものであっても）、克久の抱いている感動とはギャップがあったということです。

問3  
A 次郎が戸口に立っている俊三に初めて気がついたとき、（ちくしょう！）と思ったのは、真犯人が俊三だと気づいたからである。……×

B 次郎は、俊三の話を聞いたあと、自分が算盤を壊したことにしようと思った。……○  
××とした人が多かったようです。  
Aは、次郎は、この時点ではまだ真犯人が俊三だと気づいてはいないので、×です。  
Bは、「やらないことをやったと言い切って、母がどんな顔をするかを見るのも愉快だ、と彼は思った。」となっているので、○です。  
いずれも、長文全体の内容を読み取らなければならないので、難しかったと思います。

問4  
A 次郎は、心の中で、俊三を許すことができなかった。……×

B 真犯人が俊三だとわかって、次郎は興奮した。……×

×○とした人が多かったようです。  
Aは、「次郎は、いつの間にか、俊三が憎めなくなっていた。」と書いてあるので、×です。  
Bは、「次郎はしめたと思った。しかし彼は興奮しなかった。」と書いてあるので、×です。

読解問題の解答 03月4週（ムベ）

- 問1の答え 1
- 問2の答え 2
- 問3の答え 2
- 問4の答え 1
- 問5の答え 2
- 問6の答え 2
- 問7の答え 1  
2
- 問8の答え 2

【まちがえやすい箇所の解説】

問7の正解は、「我々の存在の外側にあるものには慣れていくことができる。……○」ですが、長文に、「特に専門的な知識や技能を必要とするものでない限り」とただし書きがあるためにまぎらわしい問題となったので、両方とも正解にしました。

1 ～ 3 月

|    |                     |      |  |    |                     |      |  |    |                     |      |  |
|----|---------------------|------|--|----|---------------------|------|--|----|---------------------|------|--|
| 小1 | <a href="#">PDF</a> | nane |  | 小2 | <a href="#">PDF</a> | nane |  | 小3 | <a href="#">PDF</a> | nane |  |
| 小4 | <a href="#">PDF</a> | nane |  | 小5 | <a href="#">PDF</a> | nane |  | 小6 | <a href="#">PDF</a> | nane |  |
| 中1 | <a href="#">PDF</a> | nane |  | 中2 | <a href="#">PDF</a> | nane |  | 中3 | <a href="#">PDF</a> | nane |  |
| 高1 | <a href="#">PDF</a> | nane |  | 高2 | <a href="#">PDF</a> | nane |  | 高3 | <a href="#">PDF</a> | nane |  |